

4月30日開設

うづらだより 入退院支援センター開設のお知らせ

この度、患者さんの健康上、生活上の問題等を入院前から把握し、関係する医療チームで解決に向けた取組みを早期に行うために、入退院支援センターを開設いたしました。

入院申込や入院に伴う面談、お薬の確認や入院後の流れのご説明、そして入院当日の看護師からの説明や必要事項のお尋ねや各種検査といった、入院に関わる一連のお手続きを、今後は「入退院支援センター」で一元化させていただきます。(入退院支援センターに、「入院申込み」の時と「入院当日」の2回お越しいただきます。)

場所は、1Fの会計横(従来の「患者支援センター」と同じ救急入口を入って右手)です。なお、入院当日は、混雑緩和と待ち時間短縮のため事前にご案内した入院時間にご来院いただきますようお願いいたします。

入退院支援センターには、看護師、薬剤師、看護クラークが常駐し、必要に応じてソーシャルワーカーや管理栄養士、リハビリスタッフ等、各専門職が連携して対応いたします。また、退院後も、かかりつけ医、ケアマネージャーや地域の施設等との連携も地域連携室と協力して行ってまいりますので、ご不安点も、気兼ねなくご相談ください。



場所 1Fの会計横にあります(救急入口を入って右手)



京都医療センターへのアクセス

公共交通機関

- 京阪本線「藤森」駅下車 徒歩8分
- JR奈良線「JR藤森」駅下車 徒歩12分
- 京阪バス「京都医療センター」下車すぐ

車をご利用の場合

駐車場は台数に限りがあり、混雑が予想されます。当院へお越しの際は、なるべく公共交通機関・無料巡回バスをご利用ください。

無料巡回バスのご案内

「JR藤森」駅、近鉄・地下鉄「竹田」駅より無料巡回バスを運行しております。

近鉄・地下鉄「竹田」駅
↔
「JR藤森」駅

平日のみ

30分間隔で運行

京都医療センター

あなたの声をお聞かせください!

読者アンケート

さらに充実した内容、読者の皆さんにお楽しみいただける広報誌を目指しています。ぜひ、アンケートにご協力ください。

アンケートはコチラから▶



今号の表紙

熱中症の予防には水分補給が欠かせません。スイカは水分が豊富で、暑い夏にピッタリの食物なのです。

うづらだより

熱中症 のお話

うづらだよりピックス

迅速な対応がカギに



Volume
159
2024
Summer

京都医療センターさん、これ気になります！ うづらトピックス

このコーナーでは、毎回身近な病気や医療をテーマに解説します。

今回のテーマ

熱中症

- 熱中症は暑熱環境が原因でおこる臓器障害の総称であり、その原因によって大きく2つに分類されます。いずれのタイプも予防が大切です。
- 1 労作性熱中症
 - 2 非労作性熱中症
- 詳しくは厚生労働省HPをご覧ください▶

熱中症で現れる症状と重症度



熱中症の応急処置について

まず、呼びかけに反応がない、自分の置かれている状況が分からない場合は救急車を呼びましょう。熱中症の応急処置は、涼しい場所に移動する、体を冷やす、水分や塩分摂取が可能なら飲ませることになります。応急処置をしても症状がよくならない場合は受診を検討します。上記の重症度分類も参考にしてください。

出かけるときは水筒などでいつも飲み物を持ち歩き、気づいたときすぐに水分補給できるようにしましょう。



熱中症を防ぐには

暑さを避けることと水分を十分に補給することが大切です。真夏でなくても、湿度が高い日や、初夏などで体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは危険とされています。屋外なら涼しい服装、日陰の利用、日傘・帽子の使用が推奨されています。室内でも熱中症は起こるのでエアコンや扇風機を使いましょう。また子供や高齢の方は体温調節機能が十分でないため、より注意が必要です。

ピックアップニュース

- 1 大学病院に準じる高度な医療を受けることができる病院となりました

令和6年6月より「DPC特定病院群」に指定され、大学病院に準じる高度な医療を受けることができる病院として認定されました。認定されたことで、患者さんにとって診療の質向上が図られ、診療のコストが分かりやすくなるというメリットがあります。これからも、引き続き地域の医療機関との連携を図り、高度で質の高い医療の提供に努め、地域医療に貢献し続けていきます。



詳しくは厚生労働省HPをご覧ください▶

- 2 世界骨粗鬆症デー2024

毎年10月20日は世界骨粗鬆症デーです

骨粗鬆症の予防と治療の必要性を広く患者さんや地域の皆さんにお伝えします。

期間 2024年10月21日月～25日金

場所 京都医療センター
1階 エントランスホール / 4階 多目的ホール

ポスター展示、フードモデル展示のほか、毎日日替わりでイベントや講演会を行います。ぜひお立ち寄りください。



薬剤師がお薬の疑問を解決！

お薬トリビア

薬剤部 小田亮介



お薬を飲んでいて疑問に思うことはありませんか？患者さんからの「よくある質問」についてQ&Aでお答えします！

- Q 錠剤を飲むのが苦手です。錠剤を噛んで(碎いて)飲んでもいいですか？

A ご自身の判断で碎くのは控えてください。お薬の中には、碎いて飲んでも問題が無いものと、碎いてしまうと効果の現れ方が変わってしまうものがあります。また、碎くことで苦みを強く感じてしまう薬もあります。

- もう少し詳しく！
- 有効成分が胃酸で分解されないようにコーティングされているお薬を碎いてしまうと、身体に吸収される前に胃酸で分解されてしまい、効果が十分に期待できなくなります。
 - 身体の中でゆっくり溶けるように設計されているお薬を碎いてしまうと、お薬が吸収されるスピードが速くなり、効果が強く現れてしまう可能性があります。また、効果が短くなることもあります。

薬の種類によっては、口の中で溶けるタイプのお薬や粉薬に変更できる場合もあります。
まずは医師・薬剤師にご相談下さい。※病院内では使用することが出来るお薬が限られていますので、ご希望に沿うことが出来ない場合もあります。



次回のお薬トリビアも「よく質問があること」についてお届けします

シリーズINTERVIEW / Personality 岸本香織さん

FM845

「カラダ元気」出演報告

2024.4.30 血液内科・希少血液疾患科 川端浩

- 「がん治療の拠点病院としての取り組み」

当院のがんセンターについて、高齢者への対応、院内連携、緩和ケア病棟なども含めてお話ししました。

2024.5.28 附属京都看護助産学校 上南雪野、辻岡良輔

- 「学生が語る附属京都看護助産学校」

6月からのオープンキャンパスに向け、学校の概要や、学生目線での実際の学校生活などについてお話ししました。



FM845 京都リビングエフエム

毎月最終火曜日 14:05～14:30 放送

過去の放送は

こちらから

今後の放送予定

2024年7月30日 脳神経外科医長 山尾幸広

2024年8月27日 呼吸器内科診療科長 谷澤公伸

2024年9月24日 精神科 杉田尚子

2024年6月25日 外科医長 中村光治郎

「腎癌の診断と治療」

腎癌の患者さんは増加傾向にあります。早期発見のポイントと集学的な治療方法について紹介します。